

# 9 人口・人口関連統計の作成と利用

兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構

兵庫県企画部 統計課

芦谷 恒憲





# 講義のあらまし

---

- 1 人口統計の概要
- 2 国勢調査の概要
- 3 推計人口の概要
- 4 人口動態統計の概要
- 5 兵庫県人口ビジョンについて



# 1 人口統計の概要

---

人口：人々がある地域に集まって社会を形成するとき、  
そこで生活する人の数

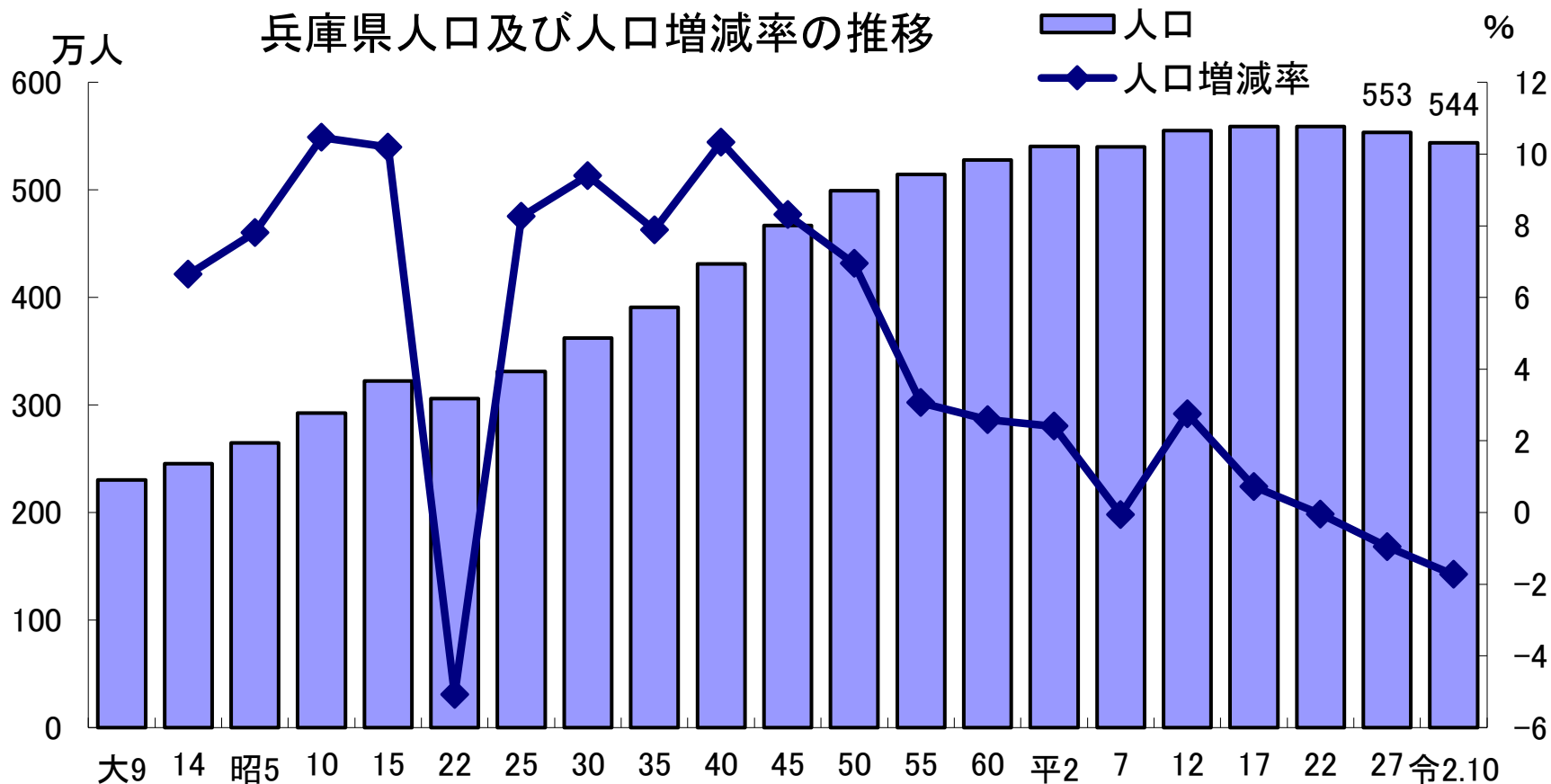
- ・人口静態統計（国勢調査等）

ある特定時点の人口規模・構造を明らかにする統計。  
国勢調査、住民基本台帳法や外国人登録法による届  
出によるもの、両者を組み合わせた推計によるもの

- ・人口動態統計（人口動態調査等）

一定期間における人口の変化要因をとらえる統計。出  
生・死亡・結婚・離婚、人口移動等

# 兵庫県人口増減の状況



# 兵庫県推計人口(総務省推計)

## 自然減H20年から、社会減H16年から

兵庫県人口関連データ

2022年10月31日

年度または暦年	総人口						人口移動								
	総人口		県年少人口	県生産年齢人口	県高齢人口	県人口増減(前年10月1日～9月30日)									
	兵庫県 人	被災12市 人	0～14歳 %	15～64歳 %	65歳以上 %	自然増減	H2～H5日本人		社会増減	転入超過(日本人)	転入(日本人)	転出(日本人)	その他		
							出生	死亡							
平成13年	2001	5,571,927	3,597,191	14.7	67.7	17.6	20,299	11,467	54,556	42,269	8,832	3,760	117,477	113,717	1,433
平成14年	2002	5,580,263	3,612,138	14.5	67.3	18.1	6,999	10,370	53,789	42,322	▲ 3,371	891	113,402	112,511	379
平成15年	2003	5,588,684	3,624,228	14.4	67.0	18.6	8,421	6,740	52,936	42,566	484	▲ 1,030	109,847	110,877	2,711
平成16年	2004	5,591,801	3,632,328	14.2	66.7	19.1	3,117	5,818	51,326	44,586	▲ 3,944	▲ 2,421	105,715	108,136	▲ 280
平成17年	2005	5,590,601	3,640,526	14.2	65.6	19.8	▲ 1,200	1,429	48,365	46,936	▲ 3,888	831	104,626	103,795	▲ 4,719
平成18年	2006	5,592,495	3,648,560	14.1	65.2	20.7	1,865	1,576	48,687	47,082	▲ 1,706	360	102,556	102,196	▲ 2,066
平成19年	2007	5,592,816	3,655,914	14.0	64.6	21.4	321	1,090	49,117	48,027	▲ 2,765	▲ 1,080	101,230	102,310	▲ 1,685
平成20年	2008	5,592,019	3,663,723	13.9	64.0	22.1	▲ 797	▲ 346	49,419	49,765	▲ 2,446	242	99,571	99,329	▲ 2,688
平成21年	2009	5,590,569	3,672,618	13.8	63.4	22.8	▲ 1,450	▲ 1,057	48,386	49,443	▲ 2,389	427	97,472	97,045	▲ 2,816
平成22年	2010	5,588,133	3,667,591	13.7	63.3	23.1	▲ 2,436	▲ 3,417	48,162	51,579	▲ 1,014	▲ 2,466	91,310	93,776	1,452
平成23年	2011	5,584,252	3,666,918	13.6	63.1	23.4	▲ 3,881	▲ 4,942	48,175	53,117	▲ 1,283	827	92,676	91,849	▲ 2,110
平成24年	2012	5,575,415	3,663,925	13.5	62.2	24.3	▲ 8,837	▲ 6,734	46,791	53,525	▲ 4,447	▲ 1,497	90,558	92,055	▲ 2,950
平成25年	2013	5,564,516	3,659,571	13.3	61.3	25.3	▲ 10,899	▲ 9,053	46,316	55,369	▲ 4,190	▲ 4,502	89,301	93,803	312
平成26年	2014	5,550,385	3,655,287	13.2	60.4	26.3	▲ 14,131	▲ 9,476	45,200	54,676	▲ 6,999	▲ 5,951	88,069	94,020	▲ 1,048
平成27年	2015	5,534,800	3,658,479	12.9	60.0	27.1	▲ 15,585	▲ 11,249	44,970	56,219	▲ 6,680	▲ 7,966	86,726	94,692	1,286
平成28年	2016	5,519,963	3,653,293	12.7	59.5	27.8	▲ 8,815	▲ 11,521	43,920	55,441	▲ 3,392	▲ 6,774	86,877	93,651	3,382
平成29年	2017	5,503,111	3,656,949	12.6	59.1	28.3	▲ 11,056	▲ 14,867	42,485	57,352	▲ 1,972	▲ 6,789	85,103	91,892	4,817
平成30年	2018	5,484,375	3,655,368	12.5	58.8	28.8	▲ 13,581	▲ 17,527	40,630	58,157	▲ 1,224	▲ 6,797	85,407	92,204	5,573
令和元年	2019	5,466,190	3,635,413	12.3	58.6	29.1	▲ 13,676	▲ 19,567	38,850	58,422	1,388	▲ 6,361	87,087	93,448	7,749
令和2年	2020	5,465,002	3,647,380	12.2	58.5	29.3	▲ 22,670	▲ 20,481	38,208	59,689	▲ 4,855	▲ 8,163	83,163	91,326	3,308
令和3年	2021	5,432,577	3,632,178	12.1	58.3	29.6	▲ 32,589	▲ 26,543	36,172	62,715	▲ 6,046	▲ 6,602	82,771	89,373	556
令和4年	2022	5,403,823	3,619,270												
出 所	総務省推計人口、兵庫県推計人口、国勢調査(各10月1日現在)						総務省「推計人口」、兵庫県「推計人口」								



# 人口統計用語 1

---

## 人口に関する用語

年少人口	0～14 歳の人口
従属人口	老年人口＋年少人口（0～14 歳、65 歳以上の人口）
生産年齢人口	15～64 歳の人口
老年人口	65 歳以上の人口
労働力人口	15 歳以上人口のうち就業者と完全失業者を加えたもの
非労働力人口	15 歳以上人口から労働力人口を差し引いたもの



# 人口統計用語2

## 老若に関する用語

老齡者	65歳以上の人。人口学では前期老齡者（65～74歳）と後期老齡者（75歳以上）に分かれる。
高齢者	老齡者と同じ意味に使う場合もあるが、50歳前後から上の総称として用いられることもある。
中高年者	人口学では定義がないが、労働関係法規ではそれぞれの法律ごとに対象年齢を規定している。
若年者	定義はないが、15～24歳ぐらいを指す場合が多い。
年少者	0～14歳の人。
幼児	1～4歳の子供。
乳児	0歳（生後1年未満）の子供。
新生児	生後4週間未満の赤ちゃん。



# 人口統計用語3

---

① 老年人口指数 =  $\frac{65\text{歳以上人口}}{15\sim 64\text{歳人口}}$

② 年少人口指数 =  $\frac{0\sim 14\text{歳人口}}{15\sim 64\text{歳人口}}$

③ 老年化指数 =  $\frac{65\text{歳以上人口}}{0\sim 14\text{歳人口}}$

④ 従属人口指数 =  $\frac{0\sim 14\text{歳人口} + 65\text{歳以上人口}}{15\sim 64\text{歳以上人口}}$

⑤ 年齢構造係数…総人口に占める年少人口，生産年齢人口，老年人口の割合。





# 人口のとらえ方

---

- 1 常住人口：調査日時（10月1日）午前0時に調査地域内の住居に3か月以上に渡って住んでいるか、又は住むことになっている住人（常住者）の人口（国勢調査人口）
- 2 現在人口：調査日時に戸籍上実際に現住している場所（現住地）で集計した登録人口（1872年～1951年戸籍人口、甲種：生データの集計結果、乙種：統計的補正を加えたデータ、1952年～現在：住民基本台帳人口、2013年7月から外国人を含む）

# 兵庫県人口の推移

兵庫県総人口の推移

(単位:人)

年月日	総人口	トピックス	備考
1879年12月31日	1,367,763	現在の県域人口3年目	戸籍人口
1920年10月1日	2,301,799	第1回国勢調査	国勢調査
1940年10月1日	3,212,045	国勢調査	
1945年11月1日	2,821,892	人口調査	
1947年10月1日	3,057,444	300万人台突破	臨時国勢調査
1961年12月1日	4,002,930	400万人台突破	兵庫県推計人口
1976年1月1日	5,002,689	500万人台突破	兵庫県推計人口
1990年5月1日	5,400,177	540万人台突破	兵庫県推計人口
1990年10月1日	5,405,040	国勢調査	
1994年2月1日	5,500,106	550万人台突破	兵庫県推計人口
1995年1月1日	5,526,689	阪神・淡路大震災直前	兵庫県推計人口
1995年10月1日	5,401,877	阪神・淡路大震災直後	国勢調査
1999年1月1日	5,531,269	震災直前を超えた	兵庫県推計人口
2000年10月1日	5,550,574	国勢調査	
2005年10月1日	5,590,601	国勢調査	
2009年11月1日	5,600,478	560万人台突破	兵庫県推計人口
2010年10月1日	5,588,133	国勢調査	
2015年10月1日	5,534,800	第20回国勢調査	
2016年10月1日	5,525,807	兵庫県推計人口	
2017年10月1日	5,513,472	兵庫県推計人口	
2018年10月1日	5,499,121	550万人台割れ	兵庫県推計人口
2019年10月1日	5,484,485	兵庫県推計人口	
2020年10月1日	5,465,002	第21回国勢調査	
2021年10月1日	5,432,577	兵庫県推計人口	
2022年10月1日	5,403,823	兵庫県推計人口	

(資料)内閣統計局「道府県現在人口」、兵庫県「兵庫県推計人口」



## 2 国勢調査(人口センサス)の概要

---

- 1 調査の目的: 国内の人口、世帯、産業構造等を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を得る。
- 2 調査対象: 日本国内に常住している者(外国政府の外交使節団等を除く)
- 3 調査項目
  - 世帯員: 性別、出生年月、配偶関係、国籍、  
就業状態、仕事の種類、通勤・通学地
  - 世帯: 世帯の種類、世帯員数、住居の種類等



## 調査対象

---

- 1 ふだん住んでいる人(常住地方式)  
住民票など届出に関係なく10月1日現在
  - ・すでに3カ月以上住んでいる人
  - ・まだ3カ月にならないが、10月1日前後を通じて3カ月以上にわたり住むことになっている人
- 2 世帯:住居と生計をともにしている人々の集まり 一人で一戸をかまえている人



# 世帯のとりえ方

---

1 学生寮・寄宿舎から通学する学生・生徒

→学生寮で調査※

2 旅行、出稼ぎ等で一時的に自宅を離れている人→自宅不在期間が3ヵ月以上の場合、出稼ぎ先等で調査

3 定まった住居のない人→10月1日午前零時現在でいた場所で調査

4 陸上に普段住んでいる住居のない人→停泊船舶で調査、遠洋漁業乗組員は家族が住んでいる場所で調査

5 病院の入院患者※→3ヵ月以上は病院で調査

※住居や棟にまとめて一つの世帯



# 集計方法

---

- 1 速報集計(要計表集計)
- 2 抽出集計(1%抽出速報、詳細)
- 3 基本集計(人口等・就業状態等・世帯構造等)
- 4 従業地・通学地集計
- 5 人口移動
- 6 小地域集計



# 基本集計の概要

---

人口等基本集計：人口、世帯、住居に関する結果及び外国人、高齢者世帯等に関する結果

就業状態等基本集計：人口の労働力状態、夫婦、子供のいる世帯等の産業・職業別構成に関する結果

世帯構造等基本集計：母子・父子世帯、親子の同居の世帯の状況に関する結果



# 世帯区分

---

- 1 世帯区分：平成2年調査以降、一般世帯と施設等の世帯に区分
- 2 一般世帯：住居と生計を共にしている人の集まり
  - 一戸を構えて住んでいる単身者
- 3 施設等の世帯：寮・寄宿舎の学生、生徒  
病院・療養所の入所者、社会施設の入所者、  
矯正施設の入所者、その他





## 世帯類型

---

- 1 高齢者世帯：65歳以上で構成、18歳未満の未婚者
- 2 母子世帯：死別・離別・その他の理由、配偶者のいない65歳未満の女、20歳未満の子で構成
- 3 父子世帯：死別・離別・その他の理由、配偶者のいない65歳未満の男、20歳未満の子で構成
- 4 その他の世帯：1～3以外の世帯

# 国勢調査世帯類型(令和2年)

世帯の家族類型(16区分)別一般世帯数

(単位:世帯)

項目	令和2年(2020)					
	一般世帯数			構成比(%)		
	全国	兵庫県	神戸市	全国	兵庫県	神戸市
総数(一般世帯)	55,704,949	2,399,358	734,091	100.0	100.0	100.0
A 親族のみの世帯	33,889,589	1,504,033	401,959	60.8	62.7	54.8
1 核家族世帯	30,110,571	1,371,842	379,662	54.1	57.2	51.7
(1) 夫婦のみの世帯	11,158,840	510,055	145,640	20.0	21.3	19.8
(2) 夫婦と子供から成る世帯	13,949,190	639,014	170,380	25.0	26.6	23.2
(3) 男親と子供から成る世帯	738,006	30,998	8,206	1.3	1.3	1.1
(4) 女親と子供から成る世帯	4,264,535	191,775	55,436	7.7	8.0	7.6
2 核家族以外の世帯	3,779,018	132,191	22,297	6.8	5.5	3.0
(5) 夫婦と両親から成る世帯	159,224	5,026	473	0.3	0.2	0.1
(6) 夫婦とひとり親から成る世帯	608,813	22,662	3,518	1.1	0.9	0.5
(7) 夫婦, 子供と両親から成る世帯	499,365	14,844	1,193	0.9	0.6	0.2
(8) 夫婦, 子供とひとり親から成る世帯	917,696	31,644	4,495	1.6	1.3	0.6
(9) 夫婦と他の親族(親, 子供を含まない)から成る世帯	107,465	4,043	857	0.2	0.2	0.1
(10) 夫婦, 子供と他の親族(親を含まない)から成る世帯	359,156	12,930	2,309	0.6	0.5	0.3
(11) 夫婦, 親と他の親族(子供を含まない)から成る世帯	64,587	1,698	206	0.1	0.1	0.0
(12) 夫婦, 子供, 親と他の親族から成る世帯	185,925	5,336	462	0.3	0.2	0.1
(13) 兄弟姉妹のみから成る世帯	346,184	13,848	4,178	0.6	0.6	0.6
(14) 他に分類されない世帯	530,603	20,160	4,606	1.0	0.8	0.6
B 非親族を含む世帯	504,198	18,888	6,156	0.9	0.8	0.8
C 単独世帯	21,151,042	862,511	318,372	38.0	35.9	43.4
世帯の家族類型「不詳」	160,120	13,926	7,604	0.3	0.6	1.0
(再掲)3世代世帯	2,337,703	78,607	11,453	4.2	3.3	1.6
総世帯	55,830,154	2,402,484	734,920	100.0	100.0	100.0
施設等の世帯 世帯数	125,205	3,126	829	0.2	0.1	0.1
寮・寄宿舎の学生・生徒 世帯数	4,844	130	38	0.0	0.0	0.0
病院・療養所の入院者 世帯数	9,925	364	94	0.0	0.0	0.0
社会施設の入所者 世帯数	72,742	2,228	586	0.1	0.1	0.1
自衛隊営舎内居住者 世帯数	2,629	46	1	0.0	0.0	0.0
矯正施設の入所者 世帯数	635	31	3	0.0	0.0	0.0
その他 世帯数	34,430	327	107	0.1	0.0	0.0

(出所)総務省「国勢調査」



# 家族類型

---

一般世帯を、その世帯員の世帯主との続柄により区分した分類

- 親族世帯：2人以上の世帯員から成る世帯で世帯主と親族関係がある世帯
- 非親族世帯：2人以上の世帯員から成る世帯で世帯主と親族関係がない世帯
- 単独世帯：世帯人員が一人の世帯



## 地域集計単位(基本単位区)

- 集計の最小単位  
学校区、町丁・字など市町村を細分した地域についての結果を利用(概ね25～30世帯)
- 原則として一つの街区、それ以外の地域では街区方式の場合に準じ、道路、河川、鉄道、水路など地理的に明瞭で恒久的な施設等による
- 平成2年以降導入、恒久的な最小の地域単位
- 集計結果をまとめることにより行政区、学校区、町丁・字別などで集計できる

# DID (Densely Inhabited District)

## 人口集中地区

---

都市化の程度を示す際に用いる基準

- 市区町村の境域内で人口密度の高い基本単位区（原則として人口密度が1平方キロメートル）に隣接
- 人口が5000人以上となる地域



# 年齢・平均年齢

---

1 年齢：調査日前日の満年齢

国勢調査10月1日午前零時現在

2 平均年齢

$$= (\text{年齢(各歳)} \times \text{各歳別人口}) / \text{総人口} + 0.5$$

3 年齢不詳(生年月が調査票に未記入)



# 国勢調査の利用

---

- 1 法定人口（議員定数、地方交付税交付金算定基準）
- 2 国、地方公共団体の行政施策基礎資料  
（地域開発、社会福祉政策、防災計画等）
- 3 ベンチマーク資料
- 4 将来人口推計、人口分析資料
- 5 サンプル調査標本フレーム（労働力調査等）



### 3 推計人口の概要

---

- 1 目的：国勢調査の間の時点において毎月の人口の状況を把握する
- 2 周期：毎月
- 3 方法：国勢調査の人口をもとに、その後の人口の動きを関連資料から毎月1日現在の人口を算出する
- 4 公表：総務省(当月下旬)、兵庫県(当月末)





# 人口推計の基本算式

---

総人口＝基準人口＋自然動態＋社会動態

日本人人口＝基準人口＋自然動態＋社会動態  
＋国籍異動による純増減

- 基準人口（国勢調査人口）
- 自然動態（出生児数－死亡者数）
- 社会動態（入国者数－出国者数）＋（都道府県間転入者数－転出者数）



# 人口推計基礎資料

## 推計人口基礎資料

推計要素	総務省	兵庫県
基準人口	国勢調査(総務省)	国勢調査(総務省)
出生児数	人口動態統計(厚生労働省)	出生届により住民基本台帳により記載された数
死亡者数	人口動態統計(厚生労働省)	死亡届により住民基本台帳により消除された数
転入者数	・出入国管理統計(法務省) ・住民基本台帳移動報告(総務省)	転入届により住民基本台帳により記載された数
転出者数	・出入国管理統計(法務省) ・住民基本台帳移動報告(総務省)	転出届により住民基本台帳により消除された数
国籍異動	法務省資料、官報	住民基本台帳の日本国籍取得者、喪失者数

# 兵庫県人口の推移

兵庫県推計人口(総務省推計)の推移

(単位:人)

項目	10月1日 現在人口 A	増減数(前年10月~当年9月)													補間 補正数 E
		純増減 B (C+D+E)	自然増減 C		社会増減 D			府県間移 動日本人			出入国			その他(外国 人等)	
			出生	死亡	転入	転出	府県間移 動日本人	転入	転出	日本人	入国	出国			
2006 平成18年	5,592,495	1,865	1,576	48,687	47,082	▲ 1,706	360	102,556	102,196	▲ 1,744	56,033	57,777	▲ 322	1,995	
2007 平成19年	5,592,816	321	1,090	49,117	48,027	▲ 2,765	▲ 1,080	101,230	102,310	▲ 2,424	55,102	57,526	739	1,996	
2008 平成20年	5,592,019	▲ 797	▲ 346	49,419	49,765	▲ 2,446	242	99,571	99,329	▲ 2,007	52,648	54,655	▲ 681	1,995	
2009 平成21年	5,590,569	▲ 1,450	▲ 1,057	48,386	49,443	▲ 2,389	427	97,472	97,045	▲ 2,187	69,686	71,873	▲ 629	1,996	
2010 平成22年	5,588,133	▲ 2,436	▲ 3,417	48,162	51,579	▲ 1,014	▲ 2,466	91,310	93,776	1,750	53,721	51,971	▲ 298	1,995	
2011 平成23年	5,584,252	▲ 3,881	▲ 4,942	48,175	53,117	▲ 1,283	827	92,676	91,849	▲ 479	37,020	37,499	▲ 1,631	2,344	
2012 平成24年	5,575,415	▲ 8,837	▲ 6,734	46,791	53,525	▲ 4,447	▲ 1,497	90,558	92,055	▲ 1,078	41,350	42,428	▲ 1,872	2,344	
2013 平成25年	5,564,516	▲ 10,899	▲ 9,053	46,316	55,369	▲ 4,190	▲ 4,502	89,301	93,803	▲ 445	42,648	43,093	757	2,344	
2014 平成26年	5,550,385	▲ 14,131	▲ 9,476	45,200	54,676	▲ 6,999	▲ 5,951	88,069	94,020	▲ 765	42,655	43,420	▲ 283	2,344	
2015 平成27年	5,534,800	▲ 15,585	▲ 11,249	44,970	56,219	▲ 6,680	▲ 7,966	86,726	94,692	42	43,806	43,764	1,244	2,344	
2016 平成28年	5,525,985	▲ 8,815	▲ 11,521	43,920	55,441	▲ 3,392	▲ 6,774	86,877	93,651	▲ 623	43,521	44,144	4,005	6,098	
2017 平成29年	5,514,929	▲ 11,056	▲ 14,867	42,485	57,352	▲ 1,972	▲ 6,789	85,103	91,892	▲ 125	44,364	44,489	4,942	5,783	
2018 平成30年	5,501,348	▲ 13,581	▲ 17,527	40,630	58,157	▲ 1,224	▲ 6,797	85,407	92,204	72	44,723	44,651	5,501	5,170	
2019 令和元年	5,487,672	▲ 13,676	▲ 19,567	38,855	58,422	1,388	▲ 6,361	87,087	93,448	800	45,855	45,055	6,949	4,503	
2020 令和2年	5,465,002	▲ 22,670	▲ 20,481	38,208	58,689	▲ 4,855	▲ 8,163	83,163	91,326	895	24,637	23,742	2,413	2,666	
2021 令和3年	5,432,413	▲ 32,589	▲ 26,543	36,172	62,715	▲ 6,046	▲ 6,602	82,771	89,373	▲ 277	12,479	12,756	833	—	
(注)社会増減その他:外国人出入国・府県間移動、日本人国籍異動、補間補正数:2020年国勢調査結果による人口差修正値												※H18年から定義変更	R4.2.3改定		
H27~R2		▲ 69,798	▲ 83,963			▲ 16,101	▲ 34,884				1,019			24,220	



# 人口推計のデータ取扱い留意点

- 基準人口：国籍・年齢不詳数を国勢調査結果の各人口区分比率により按分し推計
- 死亡者数：人口動態統計の都道府県・年齢不詳数を死亡者数県別、年齢別割合により推計
- 国内移動：転出者数は転入者の情報を基に推計、前住地が不詳及び転出から転入までの期間は1年以上の者は含まない
- 国外移動：出入国管理統計のうち日本人は海外滞在3ヵ月以内の者、外国人は国内滞在期間3ヵ月以内の者を除く



# 人口移動の状況

---

社会増減の変化が自然増減と比べ大きい  
人口減少のため、人口移動規模が縮小  
鉄道駅の新設や高層マンション、住宅団地建  
設やよる移動は増加

## 年代別に人口移動の理由

15歳～19歳：高校進学、就職による移動

20歳～24歳：大学進学、就職による移動

25歳～39歳：結婚、住み替え移動



## 年齢別人口移動の状況

---

- 都心部への移動は、30代から40代
- 定住地として利便性を追求し、都市部郊外など周辺部からの転入が多い
- 都市部では知った近隣地域への住み替えや職住近接で事務所近辺に住み替える動き
- 近隣都市への転出超過



# 人口移動の状況 住まい方の変化

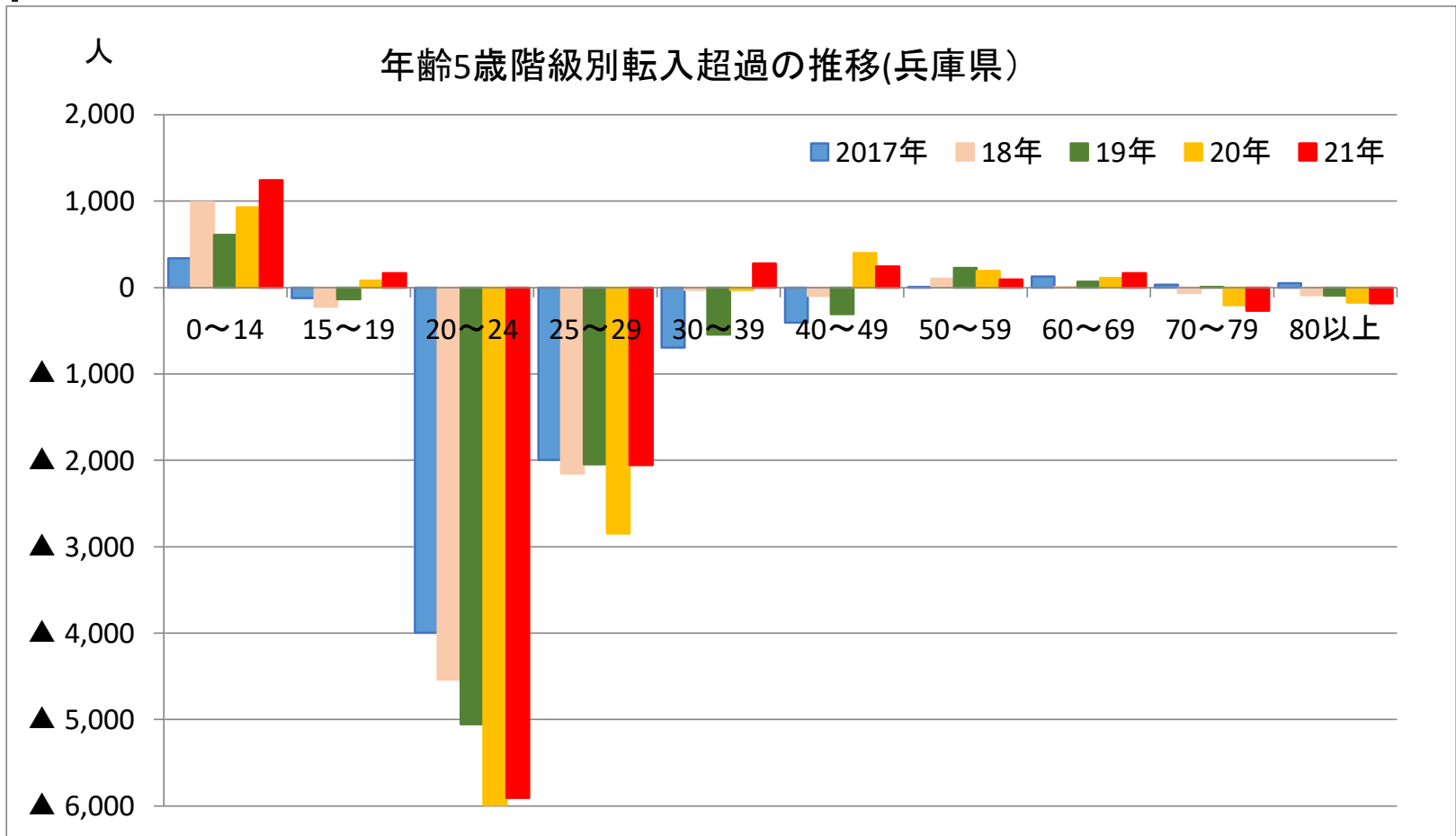
---

賃貸、社宅からの住み替え

- 親世代と子ども世代の近居、隣居
- 郊外一軒家から都心部へ移動
- 同一校区内、周辺地域からの転居、職住  
近接移動

# 年齢別人口移動(2017~21年)

20歳代転出超過数大、30歳・40歳代転出超過拡大





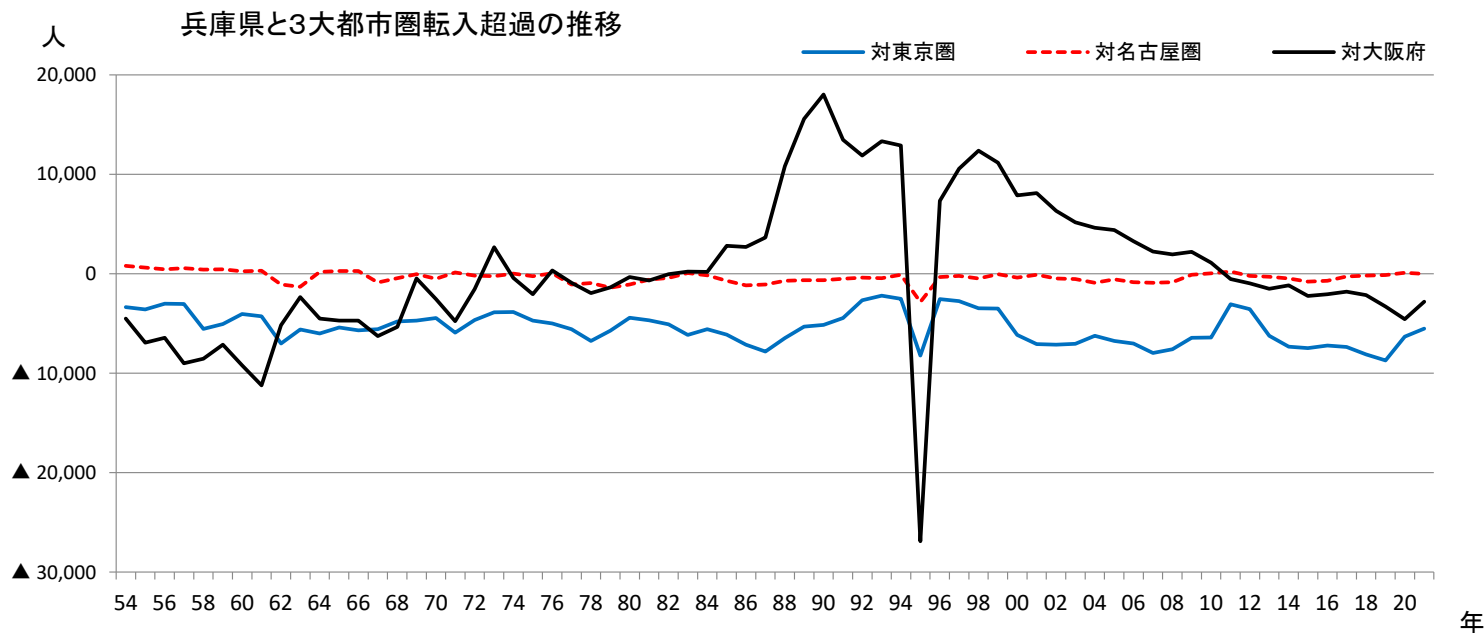
# 兵庫県と3大都市圏への人口移動

1995年(阪神淡路大震災)を除く転出入超過

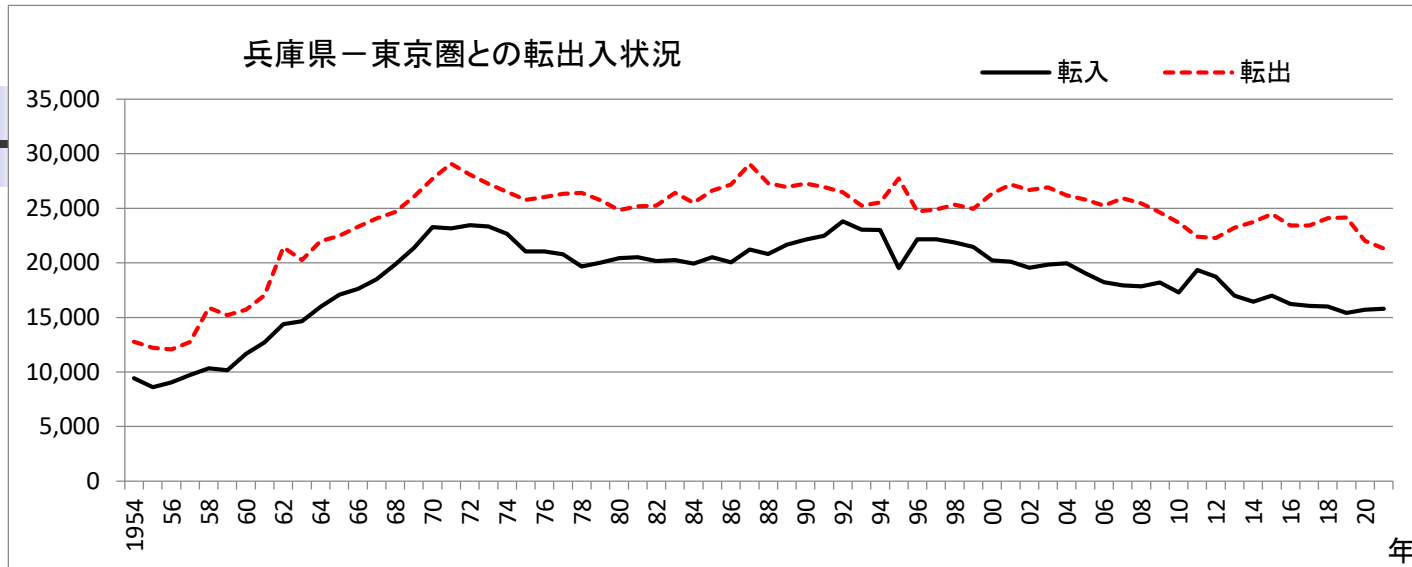
東京圏: ▲2,216人(1993年)～▲7,968人(2007年)

名古屋圏: 794人(1954年)～▲1,397人(1979年)

大阪圏: 18,947人(1990年)～▲10,306人(1963年)



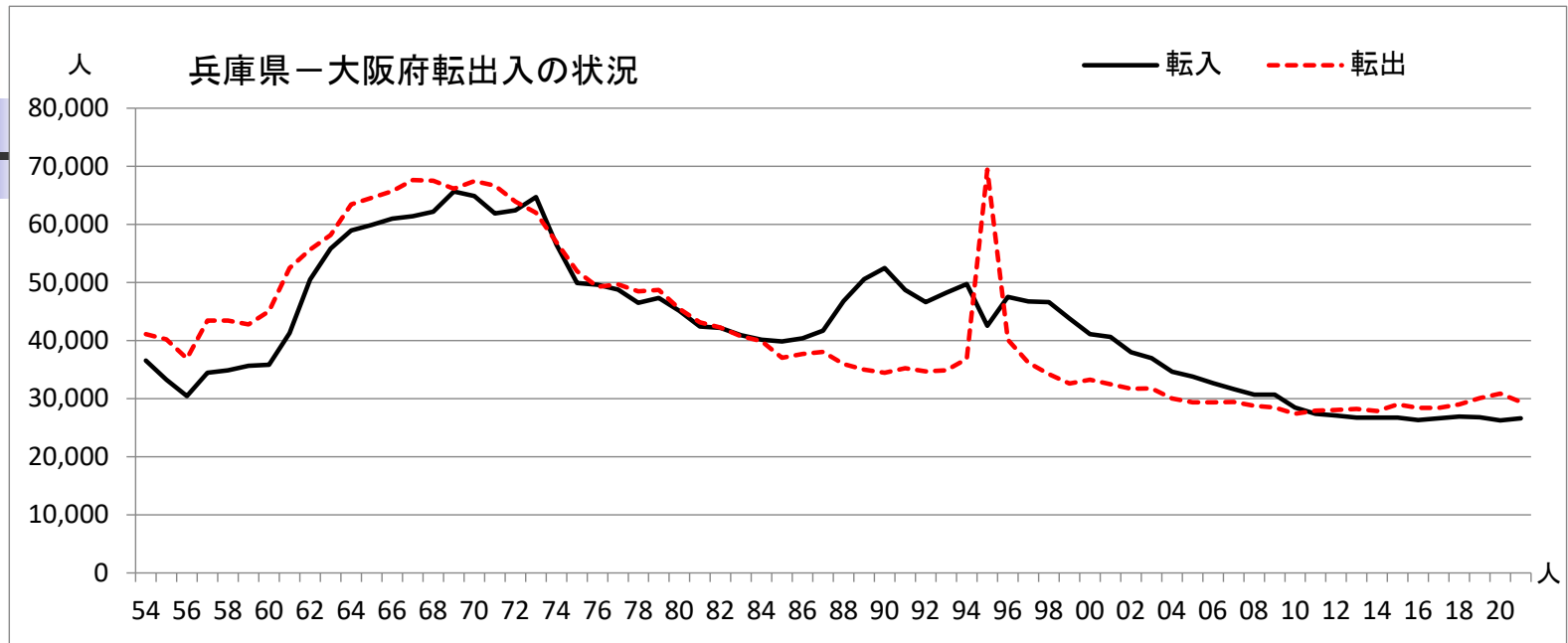
# 兵庫県と東京圏との転出入状況



兵庫県・東京都の転出入の状況			(単位:人)							
転出元	転出先		2000	2005	2010	2011	2012	2013	2014	
兵庫県→	東京都	総数	11,217	12,087	11,472	11,038	11,395	12,007	12,360	
		男	男性	6,651	6,781	6,216	6,116	6,203	6,570	6,843
		女	女性	4,566	5,306	5,256	4,922	5,192	5,437	5,517
東京都→	兵庫県	総数	8,278	7,893	7,633	8,894	8,666	7,874	7,815	
		男	男性	4,859	4,555	4,298	4,923	4,694	4,434	4,343
		女	女性	3,419	3,338	3,335	3,971	3,972	3,440	3,472
兵庫県 転入超過	東京都	総数	▲ 2,939	▲ 4,194	▲ 3,839	▲ 2,144	▲ 2,729	▲ 4,133	▲ 4,545	
		男	男性	▲ 1,792	▲ 2,226	▲ 1,918	▲ 1,193	▲ 1,509	▲ 2,136	▲ 2,500
		女	女性	▲ 1,147	▲ 1,968	▲ 1,921	▲ 951	▲ 1,220	▲ 1,997	▲ 2,045

(出所)総務省「住民基本台帳移動報告」

# 兵庫県と大阪府との転出入の状況



兵庫県・大阪府の転出入の状況			(単位:人)						
転出元	転出先		2000	2005	2010	2011	2012	2013	2014
兵庫県→	大阪府	総数	33,250	29,407	27,386	27,930	28,053	28,245	27,892
		男	17,926	15,343	14,164	14,479	14,460	14,459	14,191
		女	15,324	14,064	13,222	13,451	13,593	13,786	13,701
大阪府→	兵庫県	総数	41,136	33,800	28,488	27,411	27,082	26,741	26,718
		男	21,404	17,693	14,671	14,257	14,049	13,740	13,834
		女	19,732	16,107	13,817	13,154	13,033	13,001	12,884
兵庫県 転入超過	大阪府	総数	7,886	4,393	1,102	▲ 519	▲ 971	▲ 1,504	▲ 1,174
		男	3,478	2,350	507	▲ 222	▲ 411	▲ 719	▲ 357
		女	4,408	2,043	595	▲ 297	▲ 560	▲ 785	▲ 817



## 年齢別人口の状況

---

総人口に占める割合等で人口構造を見る

- 年少人口：0～14歳人口
- 生産年齢人口：15～64歳人口
- 老年人口：65歳以上人口
- 従属人口：年少人口＋老年人口



## 年齢別人口の姿(2020年)

---

- ・人口コーホートで見る

団塊世代(1947年～49年生)71歳～73歳(+2歳)

男女計 27.8万人 ※現在:70歳代前半

団塊ジュニア世代(1971年～74年生)46～49歳(+2歳)

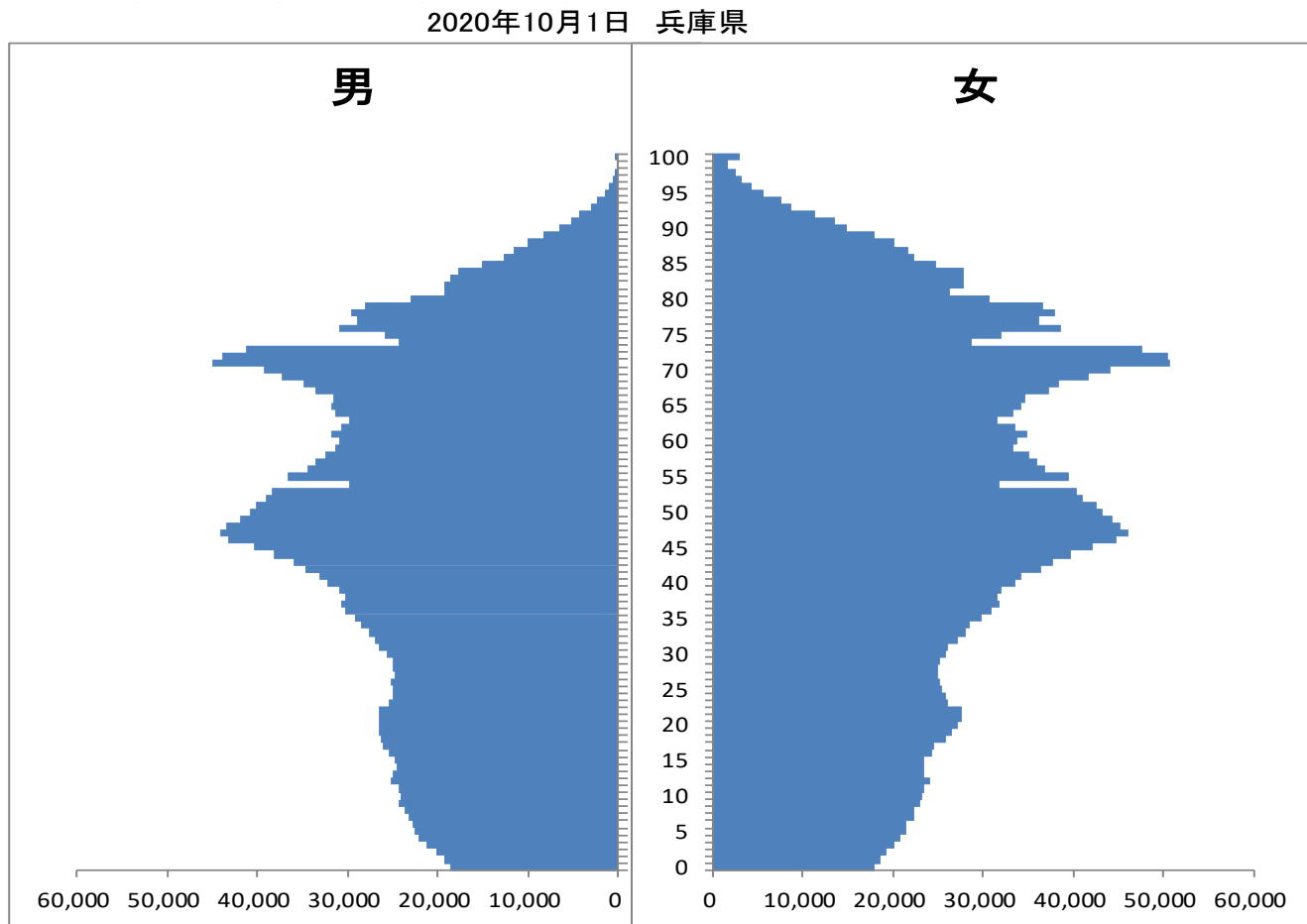
同 35.3万人 ※現在:40歳代後半

- ・人口ピラミッド(各歳)(2015年)※年齢不詳按分後

18歳(52,292人)、23歳(51,522人)、60歳(64,761人)、団塊ジュニア世代:47歳(90,018人)、団塊世代:71歳(95,724人)

# 人口ピラミッド(2020年10月1日兵庫県)

老年人口比率29.3%、単独世帯比率35.9%  
0歳 36,557人、47歳90,018人、71歳95,724人



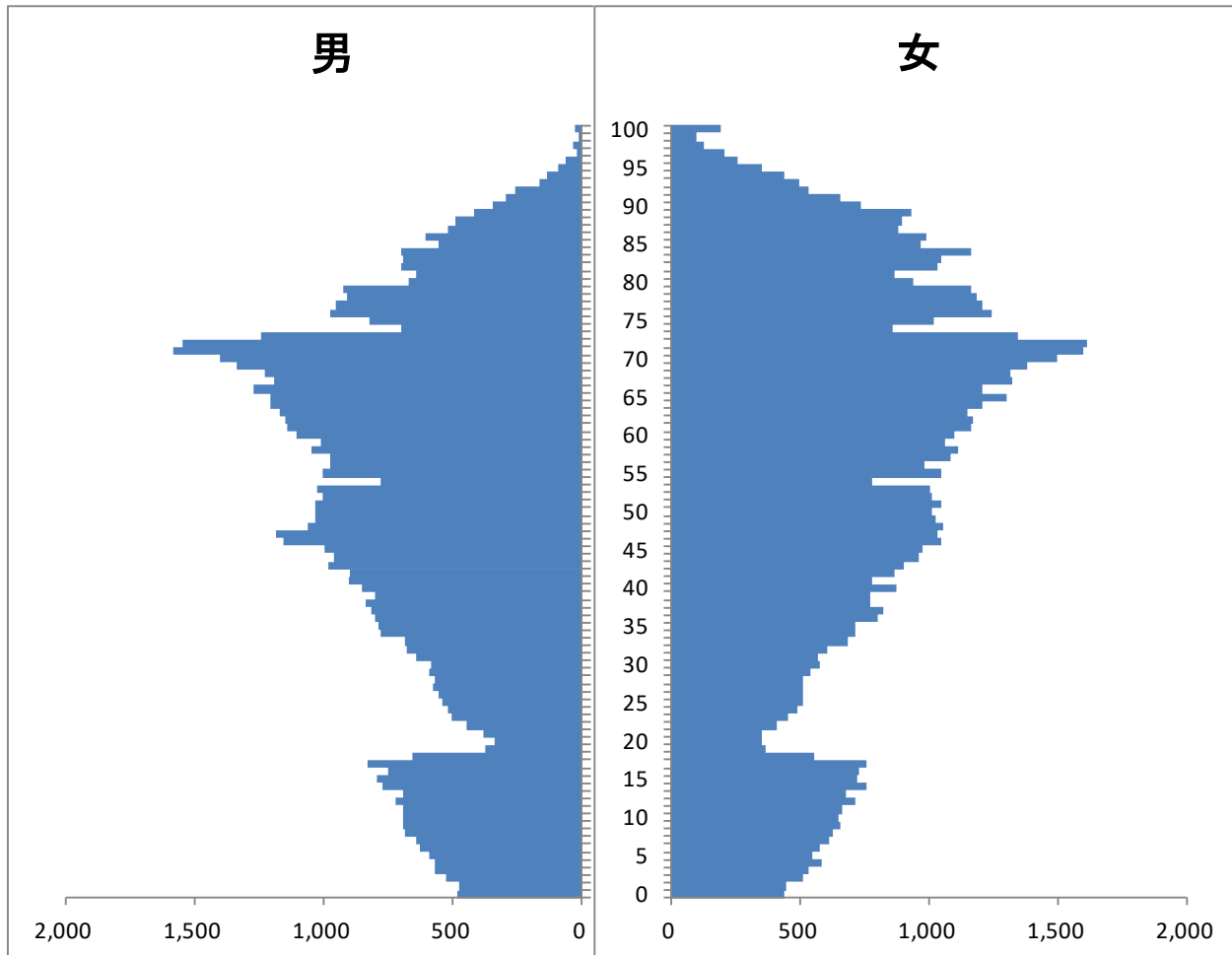
(資料)総務省「国勢調査」(年齢・国籍不詳按分後人口)

# 人口ピラミッド(2020年10月1日但馬地域※)

老年人口比率36.6%、単独世帯比率27.2%

0歳 925人、18歳1,208人→19歳740人、71歳3,178人

2020年10月1日 但馬地域



(資料)総務省「国勢調査」(年齢・国籍不詳按分後人口)

※但馬地域:豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町

# 世帯人員の状況(2020)

総世帯＝一般世帯＋施設等の世帯

1人世帯 862,511世帯 15年比＋14.1%

総世帯数 2,402,484世帯(＋87,284世帯)

一般世帯 2,399,358世帯(＋87,074世帯)

施設等世帯 3,126世帯(＋210世帯)

世帯人員別世帯数の推移

(単位:世帯、%)

項目	一般世帯						
	総計	人員1人	2人	3人	4人	5人	6人以上
1980年	1,506,238	208,135	281,955	294,382	425,431	177,866	296,335
1985年	1,660,915	310,593	325,722	306,171	415,784	189,168	302,645
1990年	1,774,925	366,156	388,406	330,943	410,012	170,857	279,408
1995年	1,867,031	417,669	452,813	360,835	383,763	155,481	251,951
2000年	2,035,097	507,753	537,893	398,270	372,190	139,546	79,445
2005年	2,128,963	569,481	593,495	415,782	362,909	123,238	64,058
2010年	2,252,522	681,009	639,883	423,414	348,999	109,143	50,074
2015年	2,312,284	756,223	668,191	415,499	327,483	103,448	41,440
2020年	2,399,358	862,511	705,798	407,179	302,509	90,446	30,915
2020-2015	87,074	106,288	37,607	▲ 8,320	▲ 24,974	▲ 13,002	▲ 10,525
増減率	3.8	14.1	5.6	▲ 2.0	▲ 7.6	▲ 12.6	▲ 25.4

(出所)総務省「国勢調査」



# 家族類型別世帯

一般世帯を世帯員の世帯主との続柄により区分

- 単独(1人) 35.9%(15年差+3.2P) 単身化進展
- 夫婦と子 26.6%(同▲2.3P) 核家族
- 夫婦のみ 21.3%(同水準) 世帯分離(子)

一般世帯・家族類型構成比(兵庫県)の推移

(単位:%)

区分	一般世帯数	単独世帯	核 家 族					夫婦と親	夫婦と親と子	その他
			総数	夫婦のみ	夫婦と子	父と子	母と子			
1970年	100.0	8.5	59.4	10.4	43.1	1.0	5.7	1.1	10.7	8.1
1975年	100.0	11.2	62.9	12.1	45.0	0.9	4.8	1.4	10.5	6.4
1980年	100.0	13.1	64.4	13.3	45.1	0.9	5.2	1.6	11.0	5.0
1985年	100.0	18.7	64.4	14.8	43.0	1.0	5.6	1.7	10.6	4.6
1990年	100.0	20.6	64.3	16.7	40.5	1.1	6.0	1.8	9.3	4.0
1995年	100.0	22.4	63.7	18.5	37.7	1.2	6.3	1.8	8.2	3.9
2000年	100.0	24.9	63.2	20.3	35.1	1.2	6.7	1.8	6.4	3.7
2005年	100.0	26.7	62.7	21.0	32.9	1.3	7.5	1.7	5.1	3.7
2010年	100.0	30.2	60.5	21.0	30.4	1.3	7.8	1.6	3.8	3.9
2015年	100.0	32.7	59.3	21.3	28.9	1.3	7.8	1.4	2.9	3.8
2020年	100.0	35.9	57.2	21.3	26.6	1.3	8.0	1.2	2.2	3.5
20-15差	—	3.2	▲ 2.1	▲ 0.0	▲ 2.3	0.0	0.2	▲ 0.1	▲ 0.7	▲ 0.3



## 「不詳」の取扱

---

- 集計結果には、調査票に未記入や誤記入がある場合や調査票に記入された内容の分類が不可能である場合、「不詳」として取り扱う
- 不詳数は原則として分類事項の最後に表章年齢別割合等の割合や比率を計算する場合、分母となる総数から不詳数を除いて算出する
- 簡便法：不詳数を判明項目の割合により配分
- 統計局法：単独世帯と非単独世帯に分け、年齢比例配分を行い、市区町別に合算(2020年)<sub>42</sub>



## 4 平成27年兵庫県国勢調査概要

---

総人口：5,535千人

(H22年比 ▲53千人▲0.95%)

世帯数：2,315千世帯

(同 +57千世帯、+2.5%)

1世帯当たり人員：2.39(同 ▲0.09)

(参考)高齡化率(65歳以上人口割合) 高齡者保健福祉資料

H29.2.1 27.5%(同 +0.4%ポイント)

## 4 令和2年兵庫県人口・世帯の特徴

### ・兵庫県で人口減拡大(2015年比)

減少率▲0.95%→▲1.26% 減少幅拡大

減少数▲53,333人→▲69,798人 減少数拡大

### ・都市・都市近郊市町を除き人口減少が鮮明

都市中心部が増加、中山間地・郊外周辺部が減少

※人口減加速(前回比▲10%超 香美町、新温泉町)

旧市町(2000年88市町)で15町(但馬、西播磨等)

### ・世帯の細分化進展 一般世帯当たり 2.37→2.23人

都市部で増加(世帯分離等)、中山間地で減少(空き家)

# 人口・世帯推移 兵庫県 1920年～2020年

2020年(2015年比)  
 総人口 3回連続減少  
 69,798人減(5年で)  
 世帯 増やや拡大  
 総世帯(一般+施設等)  
 87,284世帯増  
 一般世帯  
 87,074世帯増

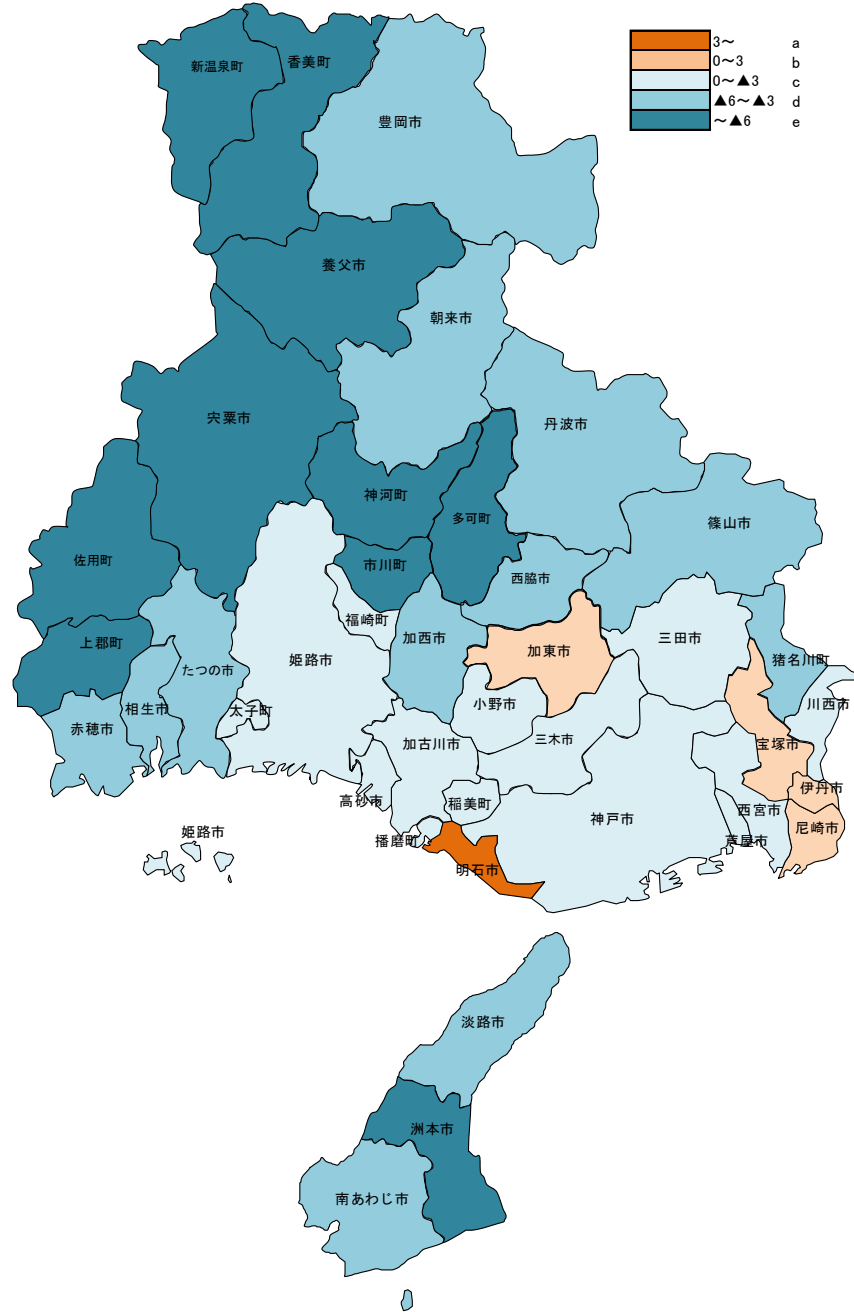
兵庫県総人口・世帯の推移

年次	総人口			世帯数			一般世帯
	人	増減数	増減率	世帯	増減数	増減率	
大正 9 1920	2,301,799	-	-	492,529	-	-	488,467
14 1925	2,454,679	152,880	6.6	531,072	38,543	7.83	527,536
昭和 5 1930	2,646,301	191,622	7.8	562,592	31,520	5.94	558,023
10 1935	2,923,249	276,948	10.5	611,130	48,538	8.63	606,203
15 1940	3,221,232	297,983	10.2	681,219	70,089	11.47	675,478
20 1945	2,821,892	▲ 399,340	▲ 12.4				
22 1947	3,057,444	▲ 163,788	▲ 5.1	673,990	▲ 7,229	▲ 1.06	670,711
25 1950	3,309,935	252,491	8.3	713,901	39,911	5.92	706,695
30 1955	3,620,947	311,012	9.4	785,747	71,846	10.06	762,504
35 1960	3,906,487	285,540	7.9	909,121	123,374	15.70	873,022
40 1965	4,309,944	403,457	10.3	1,090,934	181,813	20.00	1,055,245
45 1970	4,667,928	357,984	8.3	1,269,229	178,295	16.34	1,233,225
50 1975	4,992,140	324,212	6.9	1,440,612	171,383	13.50	1,410,740
55 1980	5,144,892	152,752	3.1	1,592,224	151,612	10.52	1,506,238
60 1985	5,278,050	133,158	2.6	1,666,482	74,258	4.66	1,597,540
平成 2 1990	5,405,040	126,990	2.4	1,791,672	125,190	7.51	1,660,915
7 1995	5,401,877	▲ 3,163	▲ 0.1	1,871,922	80,250	4.48	1,774,925
12 2000	5,550,574	148,697	2.8	2,040,709	168,787	9.02	1,867,031
17 2005	5,590,601	40,027	0.7	2,146,488	105,779	5.18	2,035,097
22 2010	5,588,133	▲ 2,468	▲ 0.0	2,255,318	108,830	5.07	2,252,522
27 2015	5,534,800	▲ 53,333	▲ 1.0	2,315,200	59,882	2.66	2,312,284
令和 2 2020	5,465,002	▲ 69,798	▲ 1.3	2,402,484	87,284	3.77	2,399,358

(出所)総務省「国勢調査」

# 人口増減MAP 県内41市町

2015年～2020年  
県 69,798人減  
増加 5市町  
減少 36市町



# 兵庫県総人口の増減要因

## 1 地域別状況

- ・都市圏：人口増鈍化、急速な高齢化後人口減
- ・非都市圏：人口減の加速（▲5%超/5年）

## 2 要因別状況

- ・自然減拡大（2013年から減少、2020年から減少幅拡大）  
少子化（出生減）、高齢化（死亡増）
  - ・社会増減 2011年（東日本大震災）、2019年（外国人入国増）  
を除き都市圏転出による社会減
- 国内移動：大都市圏転入超過、地方圏転出超過
- 国際移動：外国人（留学生、技術研修生等）増

# 国勢調査(第21回) 兵庫県の100年

## 1920年(第1回)=100 人口=237、世帯=488

兵庫県100年の歩み(1920年～2020年)

(単位:人、世帯、%)

項目	国勢調査	1920年	1950年	1970年	2010年	2020年	1920年=100
		第1回	第7回	第11回	第19回	第21回	
総人口		2,301,799	3,309,935	4,667,928	5,588,133	5,465,002	237.4
	15歳未満	34.7	33.3	23.5	13.7	12.1	▲ 22.6
	15～64歳	57.3	61.8	69.6	63.3	58.3	1.0
	65歳以上	8.1	4.9	6.9	23.1	29.6	21.5
総世帯数		492,529	713,901	1,269,229	2,255,318	2,402,484	487.8
	世帯当たり人員	4.67	4.68	3.79	2.48	2.27	48.7
地域別人口	神戸市	746,534	820,956	1,288,901	1,544,200	1,525,152	204.3
	阪神南地域	149,803	490,534	1,001,677	1,029,626	1,039,102	693.6
	阪神北地域	77,452	181,756	408,191	724,205	715,809	924.2
	東播磨地域	168,570	285,721	450,061	716,006	716,073	424.8
	北播磨地域	164,372	237,124	239,443	284,769	264,135	160.7
	中播磨地域	246,507	374,521	493,648	581,677	571,719	231.9
	西播磨地域	207,976	283,103	271,984	272,476	246,601	118.6
	但馬地域	234,468	266,849	222,236	180,607	157,989	67.4
	丹波地域	120,884	144,682	115,869	111,020	101,082	83.6
	淡路地域	186,217	226,280	175,918	143,547	127,340	68.4
備考		100年前	戦後	50年前	人口ピーク	現在	年齢3区分開差



# 世帯の状況

住所と生計をともにしている人の集まり

## ・世帯総数

増加：子ども独立等世帯分離による増

減少：1人世帯増(空き家増予備群)

## ・単独世帯(1人世帯)高齡、その他(若年・中年単身)

75歳以上単身者増(医療介護需要増)

85歳以上(医療介護コア需要)

## ・夫婦のみ世帯(2人世帯)(単独世帯予備群)

## ・その他(2人以上)核家族

夫婦と子ども(標準世帯)

母子・父子世帯、3世代世帯(世帯主、父母、子)等





## 5 人口動態統計の概要

---

- 人口動態統計

- 一定期間における人口の変化要因をとらえる統計(出生・死亡・結婚・離婚、人口移動等)

- 調査系統: 保健所→都道府県→厚生労働省

- 調査票: 出生票、死亡票、死産票、婚姻票、離婚票

# 人口動態(出生・死亡・婚姻)

出生数・死亡数・婚姻件数の推移(全国・兵庫県)

(単位:人、件)

年	出生数					死亡数					婚姻件数				
	全国		兵庫県			全国		兵庫県			全国		兵庫県		
	人口 千対		人口 千対	順位		人口 千対		人口 千対	順位		人口 千対		人口 千対	順位	
2000	1,190,547	9.5	54,455	10.0	5	961,653	7.7	41,724	7.6	36	798,138	6.4	34,587	6.3	10
2001	1,170,662	9.3	52,585	9.6	10	970,331	7.7	42,123	7.7	34	799,999	6.4	35,124	6.4	9
2002	1,153,855	9.2	52,314	9.5	6	982,379	7.8	42,031	7.6	37	757,331	6.0	32,469	5.9	12
2003	1,123,610	8.9	50,520	9.2	7	1,014,951	8.0	43,850	8.0	35	740,191	5.9	31,316	5.7	14
2004	1,110,721	8.8	49,789	9.0	8	1,028,602	8.2	44,494	8.1	35	720,418	5.7	30,241	5.5	13
2005	1,062,530	8.4	47,273	8.6	11	1,083,796	8.6	46,657	8.5	34	714,265	5.7	30,236	5.5	12
2006	1,092,674	8.7	48,771	8.9	8	1,084,451	8.6	46,476	8.4	37	730,973	5.8	31,044	5.6	13
2007	1,089,818	8.6	48,685	8.8	14	1,108,334	8.8	47,877	8.7	35	719,822	5.7	30,433	5.5	13
2008	1,091,156	8.7	48,833	8.9	12	1,142,407	9.1	49,074	8.9	36	726,106	5.8	30,486	5.5	13
2009	1,070,036	8.5	47,592	8.6	13	1,141,865	9.1	48,864	8.9	38	707,740	5.6	29,980	5.4	12
2010	1,071,305	8.5	47,834	8.7	11	1,197,014	9.5	51,568	9.4	35	700,222	5.5	29,752	5.4	11
2011	1,050,807	8.3	47,351	8.6	11	1,253,068	9.9	52,259	9.5	37	661,898	5.2	28,283	5.1	11
2012	1,037,232	8.2	46,436	8.4	12	1,256,359	10.0	53,657	9.8	36	668,870	5.3	28,236	5.1	14
2013	1,029,817	8.2	45,673	8.3	12	1,268,438	10.1	54,366	9.9	36	660,622	5.3	27,826	5.1	11
2014	1,003,609	8.0	44,352	8.1	13	1,273,025	10.1	54,147	9.9	36	643,783	5.1	26,941	4.9	12
2015	1,005,721	8.0	44,016	8.1	13	1,290,510	10.3	55,391	10.2	36	635,225	5.1	26,422	4.8	14
2016	977,242	7.8	43,379	8.0	12	1,308,158	10.5	55,422	10.2	36	620,707	5.0	25,809	4.7	14
2017	946,146	7.6	41,606	7.7	13	1,340,567	10.8	56,584	10.4	36	606,952	4.9	25,482	4.7	9
2018	918,400	7.4	39,713	7.4	16	1,362,470	11.0	57,452	10.7	36	586,481	4.7	24,532	4.5	10
2019	865,239	7.0	38,043	7.1	15	1,381,093	11.2	57,938	10.8	37	599,007	4.8	25,109	4.7	11
2020	840,832	6.8	36,952	6.9	15	1,372,648	11.1	58,654	11.0	35	525,490	4.3	21,964	4.1	10
2021	842,897		37,121			1,452,289		62,904			514,242		21,609		

(出所)厚生労働省「人口動態統計」



# 出生率関連指標1

---

普通出生数：人口千人当たりの出生数

普通出生率 =  $\frac{\text{人口総数}}{\text{人口総数}} \times 1000 (\%)$

総出生率：15～49歳の女子人口当たりの出生率  
(一般に女子の出生年齢は15歳～49歳)

# 人口動態 (合計特殊出生率)

## 合計特殊出生率の推移

年	合計特殊出生率		
	全国	兵庫県	順位
2000	1.36	1.38	38
2001	1.33	1.29	39
2002	1.32	1.29	38
2003	1.29	1.25	38
2004	1.29	1.24	38
2005	1.26	1.25	38
2006	1.32	1.28	38
2007	1.34	1.30	36
2008	1.37	1.34	35
2009	1.37	1.33	34
2010	1.39	1.41	36
2011	1.39	1.40	32
2012	1.41	1.40	35
2013	1.43	1.42	34
2014	1.42	1.41	37
2015	1.45	1.48	36
2016	1.44	1.49	29
2017	1.43	1.47	31
2018	1.42	1.44	32
2019	1.36	1.41	30
2020	1.34	1.40	32
2021	1.30	1.36	28

速報  
概数

(出所) 厚生労働省「人口動態統計」

(参考) 人口置換水準値 2.07



## 出生率関連指標2

---

合計出生率：女子の年齢別出生率を考慮して重みをつけた推計（年齢は各歳または5歳階級）

合計特殊出生率：

1人の女子が15歳から49歳までの出生可能年齢を経過する間に計算された年齢別出生率の生み方で出生していった場合の出生数

女子1人当たりの平均出生児数

# 人口動態(合計特殊出生率算出方法)

平成23年合計特殊出生率

(単位:人)

年齢階級	年齢	全 国				兵庫県(簡易推計)				県一 国
		女性の人口	出生数	出生率	合計出生率	女性の人口	出生数	出生率	合計出生率	合計出生率
15～19歳	15	583,000	196	0.000						
	16	578,000	762	0.001						
	17	594,000	1,902	0.003						
	18	601,000	3,464	0.006						
	19	593,000	6,950	0.012	0.0223	132,000	613	0.005	0.0232	0.0009
20～24歳	20	601,000	10,740	0.018						
	21	596,000	15,113	0.025						
	22	606,000	19,514	0.032						
	23	621,000	25,378	0.041						
	24	637,000	33,314	0.052	0.1686	139,000	4,487	0.032	0.1614	▲ 0.0072
25～29歳	25	653,000	41,500	0.064						
	26	665,000	52,389	0.079						
	27	695,000	62,187	0.089						
	28	717,000	69,405	0.097						
	29	727,000	74,903	0.103	0.4316	151,000	13,173	0.087	0.4362	0.0046
30～34歳	30	732,000	76,811	0.105						
	31	739,000	78,618	0.106						
	32	772,000	76,657	0.099						
	33	792,000	72,990	0.092						
	34	826,000	68,414	0.083	0.4856	172,000	17,222	0.100	0.5006	0.0150
35～39歳	35	847,000	61,698	0.073						
	36	888,000	54,412	0.061						
	37	929,000	45,045	0.048						
	38	980,000	34,789	0.035						
	39	999,000	25,328	0.025	0.2435	217,000	10,143	0.047	0.2337	▲ 0.0097
40～44歳	40	979,000	16,880	0.017						
	41	956,000	10,403	0.011						
	42	929,000	5,868	0.006						
	43	918,000	3,017	0.003						
	44	900,000	1,269	0.001	0.0391	211,000	1,682	0.008	0.0399	0.0007
45～49歳	45	896,000	473	0.001						
	46	704,000	204	0.000						
	47	870,000	67	0.000						
	48	813,000	36	0.000						
	49	795,000	22	0.000	0.0010	180,000	31	0.000	0.0009	▲ 0.0001
合計		26,731,000	1,050,718	1.392	1.3917	1,202,000	47,351		1.3959	0.0041

総務省 厚生労働省  
推計人口 人口動態統計

出生数:兵庫県保健統計年報  
19歳以下を15～19歳、45歳以上を49歳以上とした





# 年齢調整死亡率・標準化死亡率

死亡率は年齢により異なるため、国際比較や年次推移比較は、人口の年齢構成の差異を取り除いた死亡率

年齢調整死亡率：昭和60年国勢調査日本人人口をもとにベビーブーム等の極端な増減を補正し1000人単位で作成（平成2年から使用）

標準化死亡比＝（観察集団の現実の死亡数）／（基準人口集団の年齢別死亡率×観察集団年齢別人口）の総和×100

# 人口動態(標準化死亡率算出方法)

年齢調整死亡率(全国サンプル値)

年齢階級	男性	悪性新生物	平成18年	
	死亡率 (人口10万人対)	基準人口 1985年	年齢調整死亡率	
	A	B	C=A×B/100000	
0～4歳	1.9	8,180,000	155.4	
5～9	2.2	8,338,000	183.4	
10～14	2.4	8,497,000	203.9	
15～19	3.4	8,655,000	294.3	
20～24	3.8	8,814,000	334.9	
25～29	5.7	8,972,000	511.4	
30～34	8.9	9,130,000	812.6	
35～39	15.3	9,289,000	1,421.2	
40～44	31.6	9,400,000	2,970.4	
45～49	68.8	8,651,000	5,951.9	
50～54	146.1	7,616,000	11,127.0	
55～59	268.8	6,581,000	17,689.7	
60～64	473.9	5,546,000	26,282.5	
65～69	693.1	4,511,000	31,265.7	
70～74	1,109.3	3,476,000	38,559.3	
75～80	1,671.4	2,441,000	40,798.9	
80～84	2,179.7	1,406,000	30,646.6	
85歳以上	3,012.9	784,000	23,621.1	
計		120,287,000	232,830.3	
年齢調整死亡率(人口10万人対)			193.6	

# (補論) 将来人口推計

## 将来人口推計のための指標

- 生残率: 同一コーホートが5年後に生き残っている率
- 純移動率: 同一コーホートの5年間純移動数(転入超過数)を期首人口で割った値
- 子ども女性比: 0-4歳人口を同年15-49歳女性人口で割った値
- 0-4歳性比: 0-4歳女性人口100人当たりの0-4歳男性人口

# 将来人口簡易推計1

## 推計方法

コーホート推計

斜めに計算(乗算)

0-4歳 子ども・婦人比率で推計

人口動態調査男女比で分割

小地域将来推計人口(簡易推計)の方法

区分	推計方法	備考
男性 0~4歳	5歳階級別人口 ×コーホート変化率(2015年/2010年) ×調整係数(※)	※人口動態調査(2014年~16年平均) 男女別出生比率
5歳~	5歳階級別人口 ×コーホート変化率(2015年/2010年)	
女性 0~4歳	5歳階級別人口 ×コーホート変化率(2015年/2010年) ×調整係数(※)	※人口動態調査(2014年~16年平均) 男女別出生比率
5歳~	5歳階級別人口 ×コーホート変化率(2015年/2010年)	
※調整係数 0-4歳	婦人子ども比率により推計	0-4歳の15-49歳女子人口に対する比率

推計資料

総務省統計局「国勢調査」(2時点:2010年、2015年)

# 将来人口簡易推計2

## 5歳階級別人口(2010年・15年)等データ入力

地域将来人口推計(簡易推計)

H29.11.17

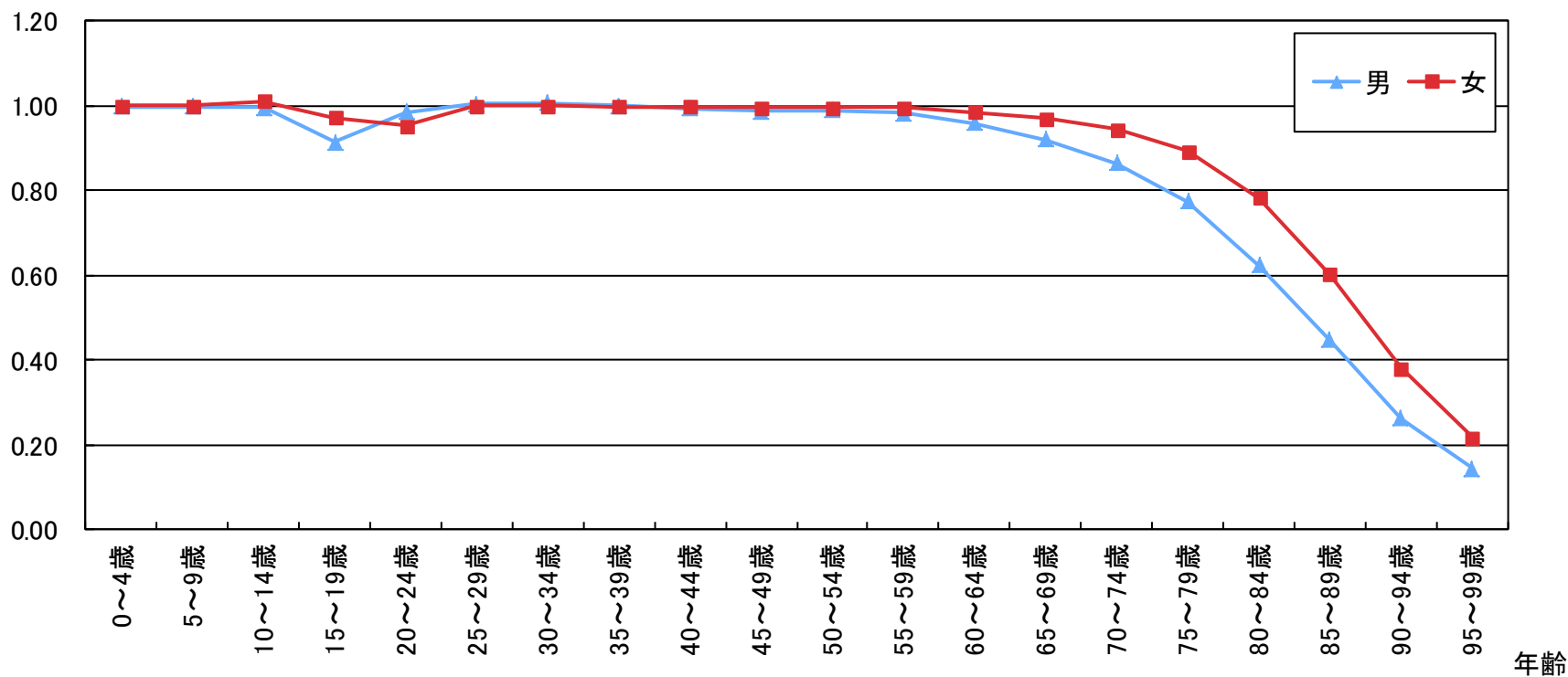
2015年/2010年

兵庫県 年齢層	2010年			2015年			2040年推計値			コーホート変化率	
	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総人口	2,673,328	2,914,805	5,588,133	2,641,561	2,893,239	5,534,800	2,129,207	2,389,250	4,518,457	-	-
0～4歳	121,644	115,955	237,599	112,076	107,192	219,268	73,944	70,044	143,988	1.00	1.00
5～9歳	130,245	123,734	253,979	121,368	115,989	237,357	78,899	74,929	153,828	1.00	1.00
10～14歳	139,002	133,123	272,125	130,035	123,638	253,673	84,903	80,698	165,601	1.00	1.01
15～19歳	137,200	133,074	270,274	138,411	134,587	272,998	92,453	89,221	181,674	0.91	0.97
20～24歳	135,024	140,669	275,693	125,530	129,260	254,790	94,738	97,061	191,798	0.98	0.95
25～29歳	148,536	154,556	303,092	132,838	133,983	266,821	100,064	100,213	200,278	1.00	1.00
30～34歳	172,136	181,009	353,145	149,200	154,520	303,720	109,092	108,380	217,473	1.01	1.00
35～39歳	214,476	221,989	436,465	173,141	180,909	354,050	117,755	115,553	233,309	1.00	1.00
40～44歳	191,098	198,572	389,670	214,295	221,564	435,859	125,769	124,180	249,949	0.99	1.00
45～49歳	172,944	181,942	354,886	189,876	198,162	388,038	123,872	122,531	246,402	0.99	1.00
50～54歳	159,076	169,265	328,341	170,843	181,277	352,120	131,621	132,858	264,480	0.99	1.00
55～59歳	180,372	190,982	371,354	157,418	168,602	326,020	145,642	152,658	298,300	0.98	1.00
60～64歳	219,706	233,114	452,820	177,369	190,219	367,588	165,233	178,114	343,347	0.96	0.98
65～69歳	179,971	197,707	377,678	210,513	229,470	439,983	196,116	215,142	411,258	0.92	0.97
70～74歳	142,666	164,721	307,387	165,479	191,928	357,407	160,804	187,181	347,985	0.86	0.94
75～79歳	113,216	147,426	260,642	123,300	155,492	278,792	126,583	162,231	288,814	0.77	0.89
80～84歳	73,017	112,283	185,300	87,612	131,591	219,203	91,209	135,210	226,419	0.62	0.78
85～89歳	31,039	70,198	101,237	45,564	87,900	133,464	65,216	119,899	185,114	0.45	0.60
90～94歳	9,366	32,428	41,794	13,894	42,300	56,194	36,161	88,541	124,701	0.26	0.38
95～99歳	2,344	10,380	12,724	2,460	12,388	14,848	8,120	29,142	37,262	0.14	0.22
100歳以上	250	1,678	1,928	339	2,268	2,607	1,012	5,465	6,477	0.72	0.78
高齢人口比率(65歳以上)	21%	25%	23%	25%	29%	27%	32%	39%	36%		
75歳以上人口比率	9%	13%	11%	10%	15%	13%	15%	23%	19%		
年少人口比率(15歳未満)	15%	13%	14%	14%	12%	13%	11%	9%	10%		

# 将来人口簡易推計3

## 男女別コーホート比較

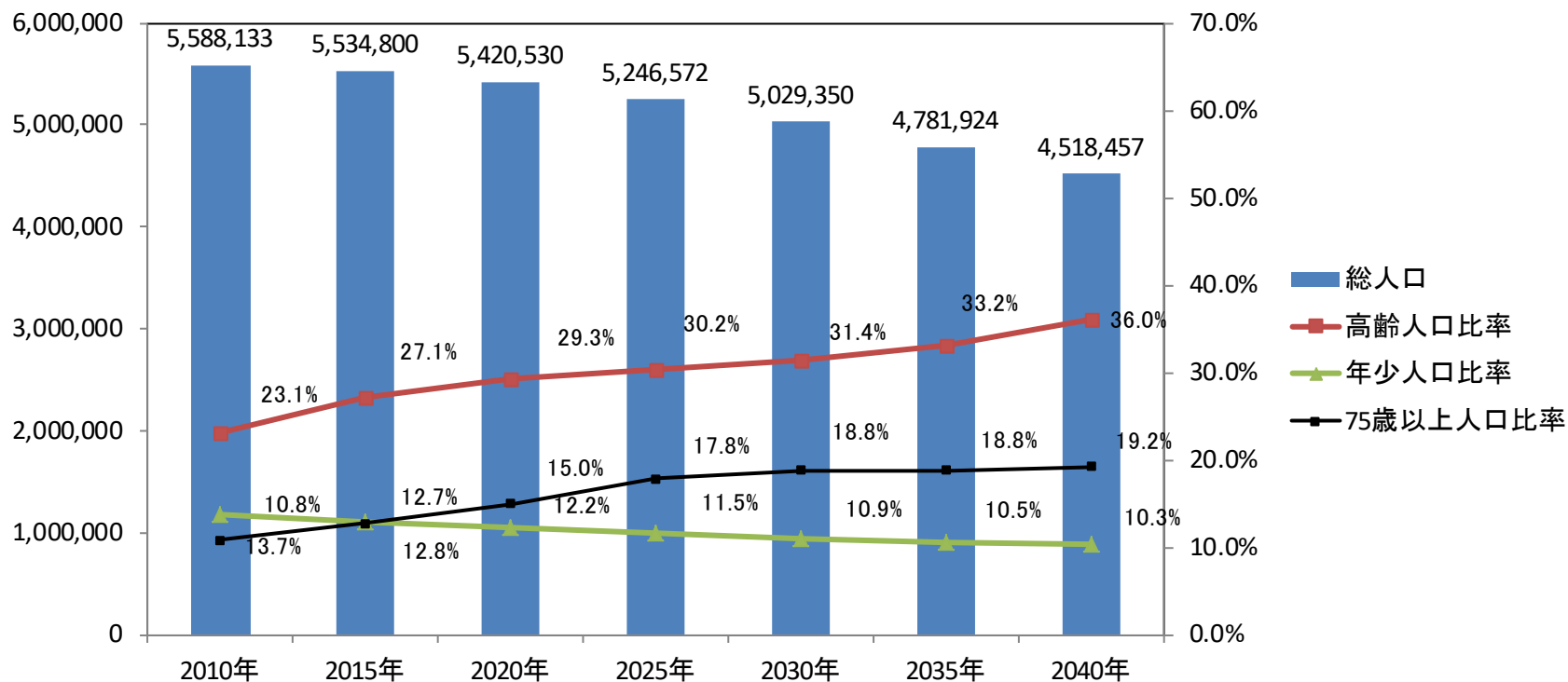
兵庫県 コーホート変化率 (2010年～2015年)



# 将来人口簡易推計4

## 2020年～2040年人口等推計

兵庫県 人口推移(2010年～2040年)





## 5 兵庫県人口ビジョンについて

---

### 1 背景

- ・生産年齢人口が減少することにより経済及び社会の中心的な担い手が不足
- ・高齢化率が上昇し、これを支える介護・医療の人材が不足するとともにコストが増大
- ・人口の地域偏在が拡大し、コミュニティを維持できなくなる地域が増加

2 内容：2060年の目指す社会像（人口規模、経済状況）、地域創生ビジョン実現に向けた目標と施策を例示

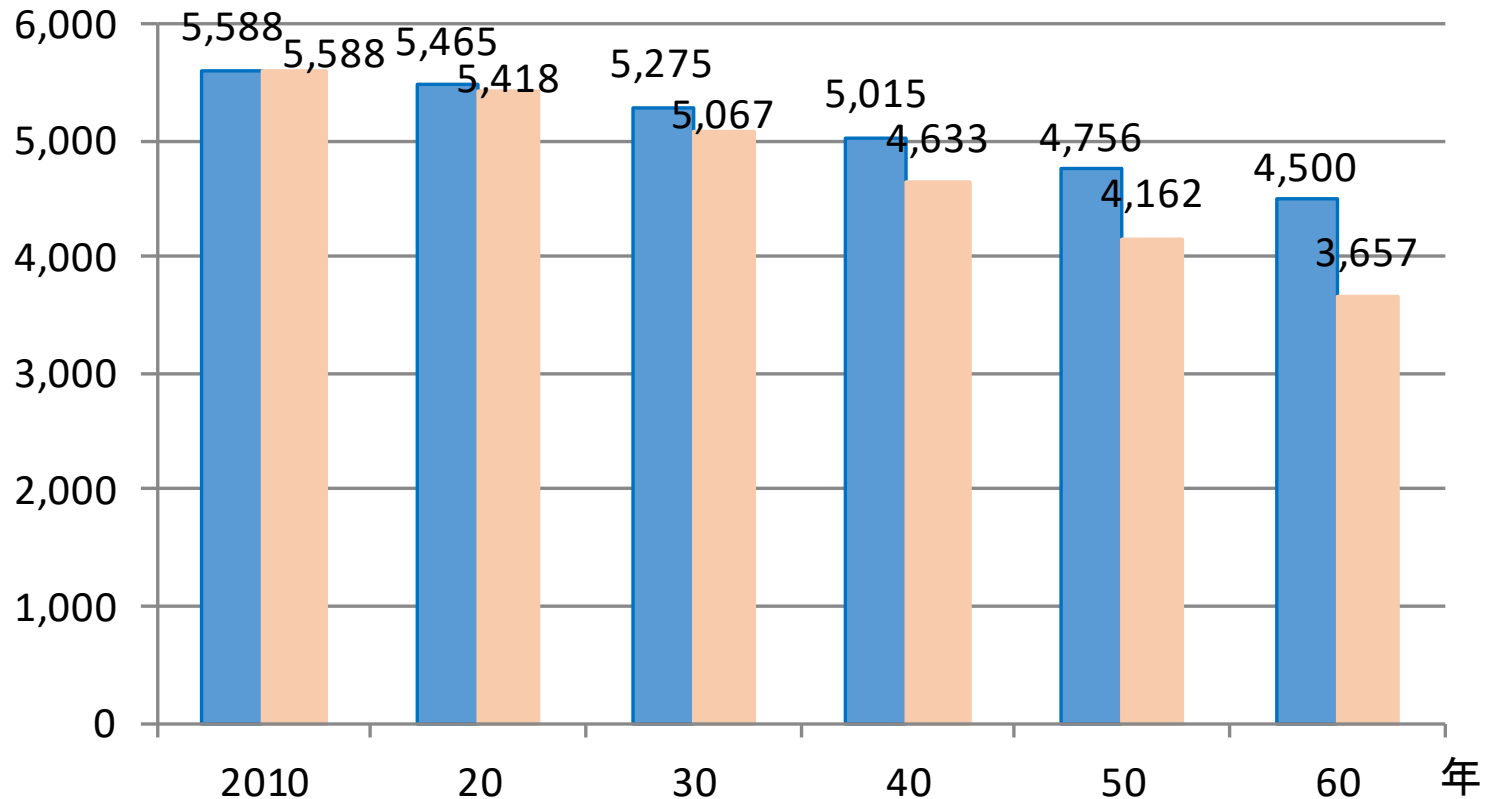


# 将来人口(兵庫県)の推移

## 2060年目標450万人(+32.1万人)

総人口(兵庫県)の推移

■ 総人口(目標) ■ 総人口(対策前)



# 生産年齢人口の再定義 (拡大生産年齢人口の設定)

65歳以上高齢者(全国)

65～69歳 就業者(自営業を含む) 39%

不就業者で就業希望 約18%

70～74歳 就業または就業希望 約37%

2025年(団塊世代が75歳以上後期高齢者)以降  
「拡大生産年齢人口」(15～74歳)が地域経済を  
含め広く地域づくり活動の担い手となるよう取  
組みを進める

# 人口変動要素と施策

自然増対策：若年女性層が多い地域、出生率が低い地域で出産・子育て対策の効果が大きい

社会増対策：人口の域外流出が大きい地域で若年女性層等の移住・定住対策の効果が大きい

人口変動要素と地域施策との関係				(単位：世帯、人)		
年齢区分／施策	子育て支援の充実	Iターンの促進	Uターンの促進	高齢者福祉サービスの向上	総人口 (2010. 10. 1)	住民基本台帳人口 (2010. 3. 31)
20～24歳	○				264, 836	291, 823
25～29歳	○	○	○		291, 769	315, 862
30～34歳	○	○	△		342, 274	366, 579
35～39歳	○	○	○		425, 105	441, 055
65～69歳		△	○	○	370, 001	369, 420
80歳以上				○	338, 642	332, 004

(出所) 総務省「国勢調査」、「住民基本台帳人口」



## まとめ

---

- 「国勢調査」は全数調査、詳細データが利用可能  
属性情報（年齢、性別等）のほか、産業別、  
職業別の分析（利用分野別索引情報提供）
- 地域課題（持続可能な地域づくり等）解決に利用  
地域の特徴や課題の早期発見のための地域  
分析（経済圏等の広域、小地域等集計）
- 自治体、大学、民間会社等の利用から市民の利  
用で調査理解促進（分析ワークシートの提供）